

秋田の建設環境コンサルタントが AEROBO®マーカーを採用し、事業領域を拡大

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）及び AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）が、リバーテクノデザイン（秋田県秋田市、代表：牧野和彦）において、海洋沿岸や河川・ダム等の環境調査、災害調査の3次元測量現場における基準点測量ならびにドローン測量の標定点及び検証点座標の計測を実施するために採用されました。

東北を中心とする各種環境調査や、踏査が困難な急崖部や災害発生現場、広大な土木現場、埋蔵文化財発掘調査において、AEROBO マーカーとクラウドを使用することで、基準点測量やドローン測量の標定点及び検証点座標の計測が実施できるようになり、これまで実施困難であった精度の高い詳細な調査結果を得られるようになりました。詳細は、下記 URL をご参照ください。

(<https://media.aerosense.co.jp/case-0033>)

<AEROBO®マーカーを使用して解析した3次元モデル>



<急崖現場での自然環境調査の様子>



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp